

地域の声を聴く、繋ぐ、動く。

みんなで作る、これからのみやま。

みんなで作る、3つの方向

01

子どもの「やりたい」を、
地域で育てる。

学校・家庭・地域がつながり、
子どもたちの「やってみたい」
「もっと頑張りたい」に
挑戦できる環境をつくります。

「やりたい」を、
諦めなくていい。

02

農業を、
次の世代へ。

担い手不足や高齢化など、
現場が抱える課題に向き合い、
経験や知恵を次の世代へ
つないでいきます。

みやまの農業を守り、
未来につなぐ。

03

つながりが、
ずっと続くふさとへ。

進学や就職でみやまを離れても、
ふさととのつながりが続き、
「いつか帰ってきたい」と
思える環境をつくります。

出てもいい、帰ってきてもいい。
ここで暮らし続けてもいい。

ひとつの約束。

声を受け取るだけで、
終わらせない。

「言っても仕方ない」を少しでも減らし、
「困ったときは、まず相談してみよう」
そう思ってもらえる存在を目指します。

経 歴

下庄小学校・瀬高中学校・誠修高等学校 卒業
平岡調理・製菓専門学校 卒業
株式会社港倶楽部保存会
有限会社グリーンハウスグループ

主な地域活動

瀬高小学校PTA 副会長・会長・相談役
瀬高保育園 評議員
みやま市PTA連合会 会長
福岡県PTA連合会 家庭教育委員会
みやま市2校統合協議会、安全・安心協議会、青少年育成市民会議 副会長

資 格

調理師免許／全日本軟式野球連盟公認学童コーチ



こばやし
小林せいや

平成元年1月14日生まれ
37歳



村上よしのり

出身校 熊本大学大学院

みやま市身体障がい者福祉協会会長

みやま市の未来の礎をつくるために

村上が取り組む事

一、市民の福祉向上

一、市議会の資質向上

市民の幸せと豊かな街づくりのために

福祉を届け

教育の充実に傾注し

防災に注力する

揺るがぬ思いは、

郷土のために**正道を進む**

人をつなぎ、地域の力を未来へ

次の世代が誇れる、みやまをつくる

🏠 空き家・移住

空き家を活かし、
人と仕事を呼び込む

- 終活・相続相談で、
放置空き家を未然に防ぐ
- 空き家等の活用と移住・
起業支援で、仕事を増やす

👨‍👩‍👧 子育て・暮らし

子どもから高齢者まで、
安心の暮らし

- 0歳からの保育料無償化・
教育環境の充実
- 居場所・交通を充実し、
高齢者も安心

💬 市民参加・地域づくり

市民の声が届く、
みんなでつくるまち

- 現役世代の声を市政に
届ける仕組みをつくる
- 新たな担い手と、
誰もが集える場所を増やす

これまでの歩み

🎓 同志社大学 政策学部 卒業
🏢 民間企業で法人営業・事業支援

📍 熊本市出身、2024年 みやま市へ移住
👥 地域おこし協力隊・まちフロント設立



今のみやま市をみていると、他市町村と比べあらゆる面で遅れていると感じています。特に少子高齢化が進み人口減少が進んでいます。二十年前と比べ約一万人減少して三万三千人となっています。早急な対策が必要で市街化調整区域の問題、企業誘致を少しずつでも前に進め、若者が住んで仕事できるようにしていく必要があります。みやま市の基幹産業は農業です。農業従事者の高齢化もあり農業従事者は減少傾向にあります。担い手の育成、生産品のブランド化を進めみやま市の知名拡大と、販売促進を図らなければいけません。

「ふるさと納税は二〇二〇年の約四億七千万円を最高に、減少傾向にあります。税収だけの財源だけでは市民にしわ寄せがきます。ふるさと納税を増やすのはもちろんのこと、みやま市も自主財源を増やす事を考えていかなければならないと思います。」

みやま市の宝である子ども達が夢を持ち、若者が住める家があり希望を持って働き、高齢者が安心して暮らせるみやま市を目指し、「みやまの未来を開く！」活力あるみやま市にまい進します。

消防行政30年以上の経験を、市政へ。
命を守る現場から、みやまの未来をつくる。

これまで市民の命を守る現場と行政の中で培ってきた経験を、今度はみやま市政全体のために生かしたい。市民の皆様の声を聞き、市民の暮らしを起点に考え、これからのみやま市をともにつくっていきます。

私が実現したい「3つのこと」

1 — 命を守る —
安心して暮らし続けられるみやま市へ

2 — 子ども・若者を支える —
困ったとき、誰かにつながるみやま市へ

3 — みやまを動かす —
人口が減っても、便利で活力あるみやま市へ

みやま12の改革

- ① 高齢者の見守りと予防医療を強化する

② 住宅防火・感震ブレーカーなど「予防防災」を進める

③ 災害時に1週間を乗り切れる地域防災力をつくる

④ 市境を越えた防災・消防・医療の連携強化

⑤ 不登校や悩みを抱える子ども・家庭を孤立させない

⑥ 子どもの声を生かした、柔軟な学校生活をつくる
- ⑦ 市の補助金・事業をゼロベースで点検する

⑧ 市民が便利さを実感できるAI・DXを進める

⑨ 暮らしに必要なサービスが「届く」まちをつくる

⑩ 免許を返納しても、安心して移動できる地域をつくる

⑪ 農業を「守る」だけでなく「稼げる産業」へ

⑫ 行政・議会を改革し、もっと「見える化」する



岡
おか
たかひろ
55歳

みやま市瀬高町松田在住
1971(昭和46)年生 55歳
元みやま市消防本部
予防課長／救急課長兼消防署副署長
太神保育園、大江小学校、瀬高中学校、
三池農業高等学校食品化学科卒業。
法政大学法学部法律学科(通信教育課程)在学中

投票日

10 月 18 日 (日)

◇投票時間：午前 7 時から午後 8 時まで

◇投票場所：投票所入場券に記載されている投票所で投票することができます。

(その他の投票所では、投票することができません。)

◎投票日当日に用事などがある場合は、

「期日前投票」ができます。

・ 仕事や冠婚葬祭、旅行などの理由でも利用できます。

・ 10 月 17 日(土)まで毎日、みやま市役所、みやま市役所山川支所、みやま市役所高田支所で投票ができます。

・ 期日前投票の投票時間は、土曜日、祝日も含めて、午前 8 時 30 分から午後 8 時までです。

投票区	投票所
第 1 投票区	まつばら館
第 2 投票区	旧上庄小学校 ランチルーム
第 3 投票区	瀬高小学校 多目的ルーム
第 4 投票区	舞ハウス
第 5 投票区	瀬高農村環境改善センター
第 6 投票区	長島区交流館
第 7 投票区	みやま市総合市民センター ボランティア室
第 8 投票区	くすのき館
第 9 投票区	清水公民館
第 10 投票区	旧山川南部小学校 多目的ホール
第 11 投票区	山川市民センター 会議室 1.2 (※1)
第 12 投票区	旧江浦小学校 図書室
第 13 投票区	高田小学校 体育館内会議室 (※2)
第 14 投票区	高田総合保健福祉センター (あたご苑) 研修室 1.2.3
第 15 投票区	旧開小学校 ミーティングルーム
第 16 投票区	桜舞館小学校 多目的ホール
第 17 投票区	旧みやま市高田多目的研修所

※1 第11投票区は、旧山川東部小学校が取り壊しにより使用できないため、山川市民センター会議室1.2を投票所とします。

※2 第13投票区は、高田小学校体育館内会議室が完成しましたので、投票所を変更しています。